



『陰キャ同士のセックスが一番エロいよね

【単行本版】』

編集長 川俣のレビュー

面白さ	★★★★☆
エロさ	★★★★★
ストーリー性	★★★★★
何度も	★★★★☆

■感想

陰キャ同士の不器用な恋心を、ここまで愛おしく描けるのか…と唸らされる一冊。

ヒロインの不安や僻み、素直になれない葛藤がリアルで、とにかく可愛い。彼氏側も弱気ながら「好き」をきちんと言葉にしようと成長していく姿が好印象で、思わず応援したくなるお似合いの二人です。

丁寧な物語運びと、日常会話と大事な場面の緩急が心地よく、読んでいる側は“抜く”より“見守る”気持ちに。描き下ろしでは成長した二人の姿に胸が熱くなり、ぎこちない笑顔さえ愛おしい。読み終えたあと、静かな幸福感が残る良作でした。

『陰キャ同士のセックスが一番エロいよね【単行本版】』を今すぐ立ち読み